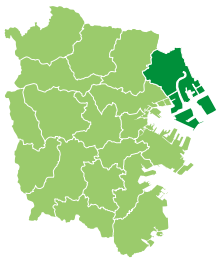


# 第3章 区役所の環境施策



## 鶴見区



DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和2年10月1日	【区の人口】	273,542人
【区の世帯数】	125,193	【面積】	32.38km <sup>2</sup>
【区の花】	サルビア	【区の木】	サルスベリ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

### 地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策を地域や家庭で推進していただくため、出張エコ教室を年4回開催しました。また、地域の各種イベントにて、温暖化クイズやリユース食器の試用を行い、地球温暖化対策に係るPRを行いました。

#### 『つるみ温暖化対策スタートダッシュ事業』

鶴見区環境家計簿を区民の皆様に取り組んでいただき、結果を個別にフィードバックしました。



鶴見区環境家計簿(右:家庭版、左:子ども版)

### 京浜の森づくり事業

京浜地区(鶴見区、神奈川区の臨海部)において、事業者・市民との協働により、企業の緑地や公共の緑・水辺での緑の創造・拡充に取り組みました。

また、末広町の横浜サイエンスフロンティア地区では、フラワーロード事業として整備した道路の植栽帯について、草刈等の日常管理を地元企業に担っていただきました。(P47に関連記事を掲載しています)



末広水際線プロムナード育樹のつどい

### G30 出前教室

ごみの減量・リサイクルの意識を高め、地球温暖化問題について学ぶパネルシアターを保育園で実施しました。



G30 出前教室でのパネルシアター(区内保育園)

### G30 土づくり講習会

生ごみの減量化・資源化を目的とした取組から、地域ボランティアが講師となり土壌混合法による土づくり講習会を実施しました。



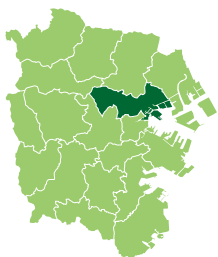
G30 土づくり講習会(鶴見区役所)

### 鶴見クリーンキャンペーン

区内の企業・団体等に年2回春と秋に清掃活動呼びかけ、ごみ袋・軍手の配布や、ごみの収集などの活動支援を実施しました。



鶴見クリーンキャンペーン(鶴見区内)



# 神奈川区

## DATA (平成23年4月1日)

【設置年月日】	昭和2年10月1日	【区の人口】	233,025人
【区の世帯数】	113,581	【面積】	23.59㎦
【区の花】	チューリップ	【区の木】	こぶし

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です。

## 神奈川みどりアップ事業

区内の公共公益施設でゴーヤ、アサガオの「緑のカーテン」を実施しました。区役所で収穫したゴーヤは、食堂や地域と協働で開催する料理教室の食材、区障害者地域作業所製品の販売促進品として活用しました。食堂や障害者地域作業所の収益金でカーボンオフセットも実施しました。

また、区内の障害者地域作業所や区内農家、ヘルスメイト（食生活改善推進員）等と協力して区役所で区内産野菜の販売を行い、地産地消を推進しました。（平成22年5月～7月、10月～平成23年1月）



神奈川区役所の緑のカーテン

## かながわ eco スクラムプロジェクト

区民・事業者・区役所の3者の協働（＝スクラム）で、地球温暖化対策の取組として、エコドライブ教室やエコ・クッキング教室などの体験型のエコライフ講座を開催しました。また、自治会町内会等の協力を得て、前期後期あわせて約450世帯で環境家計簿の取組を実施しました。



エコ・クッキング教室

## 環境にやさしいイベントの実施

平成21年度に引き続き、かながわ湊フェスタ（4月）、区民まつり（10月）において、主催者の協力によりリユース食器を使用し、ゴミ量を大幅に削減しました。区民まつりでは企業の協賛により来場者数に応じたカーボンオフセットを実施し、5,000kg相当のCO<sub>2</sub>を植樹によりオフセットしました。



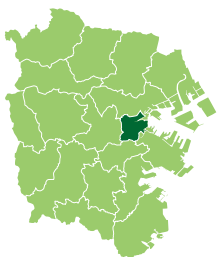
区民まつりでリユース食器を使用

## 横浜 FC かながわ区民 DAY (5月)

神奈川区を本拠地とする横浜FCのホームゲームにあわせて区民優待を行い、入場者数に応じたカーボンオフセットを実施しました。また、区内産の野菜を使った「神奈川区コラボメニュー」の販売などによる地産地消のPRも行いました。（当日入場者数4,749人、9,498kg相当のCO<sub>2</sub>をオフセット、カラマツ38本植樹）



横浜 FC かながわ区民 DAY (三ツ沢球技場)



# 西区 西

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和19年4月1日	【区の人口】	94,890人
【区の世帯数】	49,264	【面積】	6.98km <sup>2</sup>
【区の花】	すいせん	【区の木】	もくせい

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 西区ライトダウンキャンペーン

区内小中学校や家庭における消灯の取組(6月21日~7月7日)を行ったほか、横浜駅西口・東口において一斉消灯を実施しました(7月7日)。横浜駅西口・東口振興協議会加盟各社を中心に45社にご協力いただきました。

## 西区打ち水大作戦

区内小学校、西区役所、西地区センター・西公会堂、藤棚地区センターの公共施設等での実施のほか、横浜駅周辺において、事業者の皆様や保育園児とともに打ち水を行いました(7月~8月)。



横浜駅西口での打ち水

## 企業と連携した環境講座

環境への理解を深めるきっかけとして、エネルギー関連企業に協力していただき、環境関連施設の見学を行いました。

また、エコ・クッキング講座を開催し、環境のことを考えながら、「買い物」「料理」「片付け」をすることを学び、毎日の生活に役立てることを目指しました。



環境エネルギー館の見学会



エコ・クッキング講座

## 「西区における都市緑化推進指針」の策定

うるおいのある景観づくりやヒートアイランド対策の推進、都心部にいながらも緑のある暮らしの実現等に向けて、「西区における都市緑化推進指針」を策定しました(8月)。



シンボルマーク



指針リーフレット

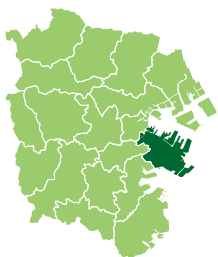
## 緑化の推進・普及啓発

区民が緑のカーテンづくりに取り組みやすいよう、緑のカーテン栽培講習会を開催しました(5月)。受講者にはゴーヤなどつる性植物の苗を配布し、家庭で緑のカーテンを育てていただきました。

また、区役所をはじめとした公共施設で緑のカーテンを育成したほか、まちかど花壇や公園で、区民との協働による花植えにも取り組みました。



緑のカーテン栽培講習会



# 中区



## DATA (平成23年4月1日)

【設置年月日】	昭和2年10月1日	【区の人口】	146,040人
【区の世帯数】	75,744	【面積】	20.62km <sup>2</sup>
【区の花】	チューリップ	【区の木】	

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## クリーンアップ活動

### ・中区クリーンアップDAY

平成19年度から行っている区内一斉清掃活動を、スタート地点の桜木町駅からゴール地点の山下公園までの12コースで5月29日に実施しました。また、各地域では自治会町内会、商店街、事業者が清掃活動を実施し、桜木町駅に集まった一般参加者と合わせて合計2,759名が参加し、5,380kgのごみを回収しました。

### ・ウェルカムAPECクリーンアップ作戦

APEC横浜開催記念として、来訪者の方たちに気持ち良く過ごしていただくためにAPEC開催直前の10月23日に「ウェルカムAPECクリーンアップ作戦」を実施しました。資源循環局、西区、中区合同で桜木町駅から西区、中区のそれぞれのゴール地点まで清掃活動を行い、中区は12コース、600名が参加し、470kgのごみを回収しました。



中区コースゴール地点の山下公園



スタート地点の桜木町駅に集まった参加者

## 脱温暖化行動の普及啓発

### ・キャンドルナイト

中区では様々な脱温暖化行動の啓発活動を行っています。平成20年度から九都県市の地球温暖化防止一斉行動「エコウェーブ」に合わせて「キャンドルナイト」を市民団体と協力して夏と冬に開催しています。廃油から作るエコキャンドル・ワークショップを行うなど、限りある資源の有効活用の促進を図りました。

### ・打ち水大作戦

夏の脱温暖化行動として、中華街発展会協同組合、水道局等と協働して中華街大通り、赤レンガ倉庫にて「打ち水大作戦」を実施しました。

### ・エコポイントカード制度

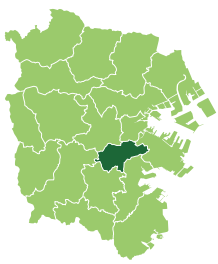
商業地区という中区の特性を活かした独自の取組みとして、加盟店舗でマイ箸やマイカップ、マイバッグを使用した方にポイントを付与する「エコポイントカード制度」を導入しました。一定のポイントがたまったらお買い物券として使えるようにすることで、脱温暖化の行動を目で見える形にするだけでなく、地域の活性化も促進しています。平成21年度は、伊勢佐木町商店街3丁目から7丁目モデル商店街としていたものを、平成22年度は新たに石川商店街をモデル商店街に加え、合計116店舗にて実施しました。



エコキャンドル・ワークショップ



キャンドルナイト



# 南区



DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和18年12月1日	【区の人口】	195,697人
【区の世帯数】	92,483	【面積】	12.63km <sup>2</sup>
【区の花】	さくら	【区の木】	

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 緑のカーテン事業

地球温暖化対策、ヒートアイランド対策として、緑のカーテンの普及促進に取り組んでいます。

家庭の緑化支援として、栽培テキスト(改訂版)及びレシピ集の配付、貸出用栽培DVDの作成、出張栽培講座を行いました。

学校・施設の緑化支援として、栽培物品の提供(41施設)、灌水装置の設置(2小学校)、雨水樽の設置(1小学校、3保育園)、環境学習(3小学校)を行いました。

また、栽培方法や支援先からの栽培報告書等を掲示するパネル展も実施しました(3回)。



緑のカーテンパネル展

## 保育園等緑化事業

園児の生活の場である保育園で、緑化環境を整え、ヒートアイランド現象を緩和し、脱温暖化にもつながる、クラピア<sup>※</sup>緑化を実施しました(合計4か所で76m<sup>2</sup>)。

※多年生植物イワダレソウを品種改良したものです。  
春から秋にかけて小さな花が咲きます。



クラピアの花



園庭のクラピア緑化

## みなみ・みんなでG30

幼稚園・小中学校の環境学習、地域に出向いての出前講座を102回実施しました。

また、区内商店街・スーパーと連携してG30キャンペーンを開催しました。

燃やすごみの削減率が平成13年度比で37.4%減となりました。



環境学習

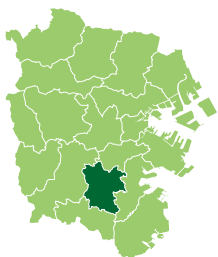
## 蛍光灯型LED照明導入モデル事業

幅広い区民が利用する区庁舎及び区民利用施設に設置されている蛍光灯の一部を、エネルギー効率と耐久性に優れた蛍光灯型LED照明に交換しました。

これにより、電気使用量が削減され、環境負荷及びコストの低減を図ることができました。



LED照明に交換した区庁舎



# 港南区



## DATA (平成23年4月1日)

【設置年月日】	昭和44年10月1日	【区の人口】	220,819人
【区の世帯数】	90,149	【面積】	19.86km <sup>2</sup>
【区の花】	ヒマワリ、アジサイ、 キキョウ	【区の鳥】	シジュウカラ
		【区の木】	クロガネモチ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 地球温暖化対策の取組

区民、事業者、区役所が協働し、港南区全体でエコ活動を推進していくため、その活動の核となる港南区地球温暖化対策推進本部を5月に設立しました。イベント等での普及啓発をはじめとして、事業者、区役所の協働によるエコ・クッキング

(新規)、エコドライブの講習会を実施したほか、環境家計簿などの地域における取組を拡充しました。



エコクイズ実施  
4月/地域イベントにて



エコ・クッキング  
12月/東京ガスエコモ(株)

## うるおいのある美しい街づくり

区内を流れる大岡川、平戸永谷川で、地域住民との協働によるクリーンアップ活動を実施しました。平成22年度から新規で笹下川においても、地域の方が主体となってクリーンアップを行いました。また、区民からなる「フラワーサポーター」(14団体)による、公共施設等への花植え活動を実施しました。

### ・大岡川クリーンアップ

【実施日】5月29日・6月5日  
【参加者数】延べ1,850人 【回収ごみ量】4.3t

### ・平戸永谷川クリーンアップ

【実施日】5月16日・10月24日  
【参加者数】延べ1,420人 【回収ごみ量】3.59t

### ・笹下川クリーンアップ

【実施日】9月26日  
【参加者数】延べ80人 【回収ごみ量】1.84t



大岡川クリーンアップ 6月/大岡川



保育園児と公園愛護会で栽培  
5月/港南台第二保育園

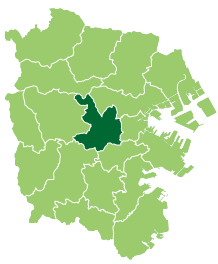
## 緑化の取組

保育園(14園)、小学校(18校)、中学校(4校)等で、夏に日当たりの良い窓をつる性植物(ゴーヤ等)で覆い、冷房の使用を抑えるための「緑のカーテン」を実施しました。一部の保育園では、緑のカーテンを通じた公園愛護会との交流を行いました。

※公園愛護会花き園芸部が育苗したゴーヤの苗を各園、各校に配布



「緑のカーテン」 8月/上大岡東保育園



# 保土ケ谷区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和2年10月1日	【区の人口】	205,871人
【区の世帯数】	89,922	【面積】	21.81km <sup>2</sup>
【区の花】	スマレ	【区の木】	シイノキ、ハナモモ (平成19年度制定)
【区鳥】	カルガモ		

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## G30の集大成と身近なエコ活動の実践

資源循環局や地域との協働により、ごみの減量化、資源化を推進し、平成22年度における区のごみ減量目標34,310tに対し、33,410tと、目標量を上回る成果を得られました。

また、身近なエコ活動の実践として、環境教室(2回) やリサイクル教室(5回)、生ごみの堆肥化講習会(7回)といった体験型の講習会等を開催しました。



保育園における環境教室

## CO-DO30の実現に向けた脱温暖化行動の推進

保育園や学校などの公共施設をはじめ、一般家庭でも緑のカーテンづくりに取り組みました。区庁舎では、保土ケ谷・神戸・天王町保育園の園児が苗の植え付けを行いました。

区民まつりなどでは、脱温暖化行動のPR活動を行い、広く区民へ脱温暖化行動への参加を呼びかけました。

企業の協力を得て、体験形式の夏休み環境教室や、環境に配慮した調理方法を学ぶ料理教室などの環境講座も開催しました。



環境に配慮した料理教室

## 花と緑のあふれるまちづくりの推進

「花の街ほどがや」のシンボルイベント「花フェスタ2010」を5月15日に開催しました。

また、保土ケ谷区内の小・中学生を対象に、「地域美化、花いっぱい、緑化、河川浄化等地域環境美化の推進」をテーマとする「清潔で美しい街ほどがや」ポスター展を実施し、入賞作品を保土ケ谷区役所1階の区民ギャラリーで掲示しました。



花フェスタ2010

## ほどがや☆元気村

保土ケ谷区に残る唯一の水田という貴重な地域資源を活用した区民の交流の場「ほどがや☆元気村」において、区民の企画・運営による子どもたち向けの1年間の農体験講座を実施しました。

(平成21年4月 開村)



田おこし、代かき、田植えを終えた風景



# 旭区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和44年10月1日	【区の人口】	250,950人
【区の世帯数】	101,390	【面積】	32.78km <sup>2</sup>
【区の花】	あさがお	【区の木】	ドウダンツツジ
【区の昆虫】	ホタル		

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## ホタルの舞う里づくり・帷子川自然科学教室

旭区の昆虫であるホタルの舞う里づくりを目指して、小学校や地域でのホタルの飼育や放流を行うとともに、環境保全に取り組んでいます。

また、子ども達が区を中心を流れる帷子川に対して愛着を深め、ふるさとの環境に対して関心を持つきっかけづくりとなるように、地域の自然環境保全に取り組むNPOと協働して、帷子川の役割と環境について考える水環境学習会を小学校2校で開催しました。



帷子川自然科学教室

## 温暖化防止に向けた啓発活動

温暖化対策や節電対策の継続的な啓発活動のため、家庭でできる省エネをテーマにした出前講座(全9回、参加者約230人)や、環境をテーマにした環境映画会(参加者約120人)などを実施。多くの区民の皆さんの環境意識の向上に努めました。



省エネ出前講座

## 緑のカーテンづくり

ゴーヤなどつる性の植物を育てて、地球温暖化防止につながる緑のカーテンづくりに、公募による512世帯の区民の皆さま、学校・保育園等30校、区役所が取り組みました。取組に先立ち、緑のカーテンを上手に育てていただくため「緑のカーテン栽培講座」を開催しました。また、各参加者の緑のカーテンの生育成果を募集し、旭区ホームページで紹介しました。



緑のカーテンに実ったゴーヤを園児たちが収穫しました

## 土壌混合法 (生ごみのリサイクル)

土壌混合法とは、生ごみと土を混ぜ合わせ、土の中の微生物の力を借りて生ごみを分解し、土を栄養分豊かなものに変える方法です。毎月第2・4金曜日に区役所1階情報発信コーナーで実演を行いました。また区民まつりや地区センター等でも実演を行いました。(全29回)



実演による土壌混合法紹介

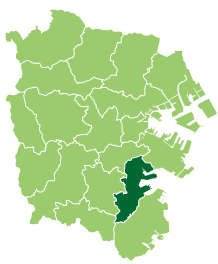
## 保育園の園庭芝生化

高齢者の方々を中心としたボランティアによる保育園の園庭芝生化(一部)を、西川島保育園(約50m<sup>2</sup>)と若葉台保育園(約170m<sup>2</sup>)で実施しました。芝生の苗植えや水やりなどを通して、地域の方々と園児との多世代交流を図ることができました。



園児たちと一緒に芝生の苗植えを行いました





# 磯子区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和2年10月1日	【区の人口】	162,519人
【区の世帯数】	71,180	【面積】	19.02km <sup>2</sup>
【区の花】	コスモス	【区の木】	梅

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 区民ボランティア「磯子区G30応援隊」 との協働による取組

### ・ごみの分別啓発活動

ごみと資源物の分別の大切さを理解していただくため、自治会町内会など地域で説明会や相談会を行いました。遊びを取り入れて分別への理解を深めていただけるよう、地域のイベントで分別ゲームなどを行いました。(年19回)



分別啓発活動

### ・環境教室開催

保育園や幼稚園に出張して、ごみの分別とリサイクルを説明した「紙芝居」と分別体験ができる「分別釣堀ゲーム」を行いました。(年21回、12園)



環境教室での紙芝居

### ・「親子でG30かるた大会」の開催

ごみの分別や環境に関する標語を区民の皆さんに応募していただき作成したかるたを使用し、親子で遊びながらごみの分別や環境問題について勉強していただける場を提供しました。(12月、参加者10組)



G30 かるた大会

## 地域主体の脱温暖化・環境行動の取組

### ・「太陽光でおやつを作ろう！」ソーラークッキング教室の開催

太陽の光を集めて調理するCO<sub>2</sub>排出ゼロの「ソーラークッカー」を使用し、目玉焼きやケーキを作りました。講師から「地球の明日は私たちの生活にかかっています。出来るところから始めましょう」と参加者へメッセージを発信しました。(8月、参加者29人)



ソーラークッキングで目玉焼き

### ・いそごどもエコフェスタ2010の開催

体験することでエコに触れる「いそごどもエコフェスタ」を初めて開催しました。区内の環境団体や環境に配慮した事業活動を行う企業などが一同に集まって、ミニプラネタリウムの上映や電気自動車試乗体験、工作など楽しい体験を通して環境への意識を共有しました。(12月、参加者1,200人)



エコフェスタ①「みんなのエコツリー」

### ・グリーンカーテンの設置

環境行動や緑化推進行動の普及啓発を目的に、小中学校、保育園、区役所等にグリーンカーテンを育成し、壁面緑化を実施しました。(5月～10月、計30施設)

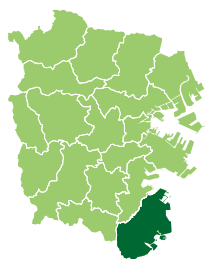
また、各校長会と区の審査員の投票により小学校2校、中学校1校を優秀校として表彰しました。



エコフェスタ②「体験ブースも大盛況」



磯子区庁舎のグリーンカーテン



# 金沢区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和23年5月15日	【区の人口】	208,256人
【区の世帯数】	86,570	【面積】	30.68km <sup>2</sup>
【区の花】	牡丹	【区の木】	山桜

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 緑のカーテン事業

保育園、小学校等40か所で緑のカーテンを実施しました。区庁舎では緑のカーテンの水耕栽培も併せて実施しました。4月に区民向けに緑のカーテン講習会を3回開催しました。



緑のカーテン



講習会

## 緑の環境リーダーの活動支援

区内の公園愛護会の活性化を図るため、「緑の環境リーダー」の活動支援を行っています。公園愛護会同士が、情報を交換し合い、相互に助けあえる体制をつくるために月1回の緑の環境リーダー会議において、情報を共有するとともに、講習会やイベント等の実施や公園愛護会のつどいを開催しました。



公園愛護会のつどい

## 実感して見隊 エコ探検ツアー in 金沢

地域、家庭、学校で環境エコを考え、実践できる人材の育成を目的として、金沢区内にある環境関連施設の見学会を実施しました。金沢区内在住の小学生と保護者23名が参加しました。



圧力実験の様子



水の再生を学ぶ

## 市立保育園での取組

市立保育園の保護者に家庭で簡単に取り組めるエコアイデアを募集する、エコチャレンジコンテストを実施しました。

太陽光パネルが設置してある釜利谷保育園で、太陽光で動く乗り物などを体験しながら、温暖化などについて学ぶECOイベントを実施しました。



ECO イベント

## 環境家計簿の実施

電気の見える化に着目した金沢区独自の環境家計簿を作成し、窓口で配布しました。あわせて希望者に電力計を貸し出しました(14件)。



環境家計簿

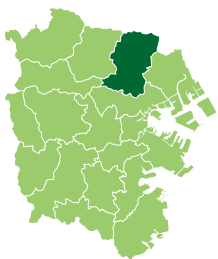
## 保育園への雨水貯留タンクの設置

区内の市立保育園に雨水を貯める雨水貯留タンクを設置しました。



雨水貯留タンク

●グリーンバレーの取組はP33に掲載しています。



# 港北区

## DATA (平成23年4月1日)

【設置年月日】	昭和14年4月1日	【区の人口】	330,234人
【区の世帯数】	155,164	【面積】	31.37㎦
【区の花】	ウメ	【区の木】	ハナミズキ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 緑のカーテンづくり事業

区内公立保育園8園、小学校17校、地域ケアプラザ2か所、地区センター5か所で緑のカーテンづくりに取り組みました。平成22年度から、地元企業等が資材の割引販売や育成相談を行い、区民の緑のカーテンづくりを支援する「緑のサポーター」事業を実施し、6事業者の登録がありました。

また、栽培講座の実施、緑のカーテンづくりの手引きの配布、広報よこはまやホームページでの情報提供、緑のカーテンづくりに取り組んだ公共施設が参加した、展示会などを通じて、身近な緑化活動の大切さやヒートアイランド対策の重要性を発信しました。



緑のカーテン (高田小学校)

## 港北 水と緑の学校

鶴見川を活用した環境学習講座を平成16年度から実施しています。環境学習講座は小学生を中心に実施し、鶴見川での魚とりや生きもの観察、水質調査、自然観察などを行っています。

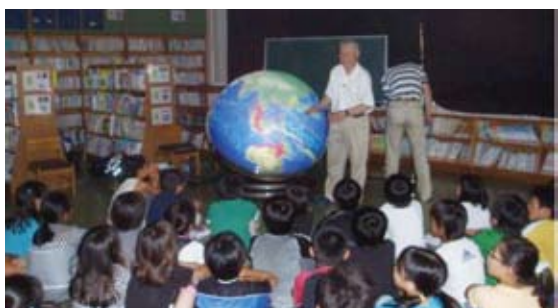
小学校10校での環境学習講座(全12回)、区内企業と連携した地域交流会(1回)、区内大型商業施設、公会堂及び地区センターでの生きもの展示会(計2回)を実施し、延べ921名が参加しました。



水と緑の学校 鶴見川での魚とり

## 環境学習推進事業

環境問題について関心を持ち、地球温暖化問題について考えてもらうきっかけを提供するため、区内小学校3校で「触れる地球」を活用した環境学習講座を実施しました。



環境学習講座 (城郷小学校)

## 地産地消の取組

地場野菜の生産が盛んな港北区の特性を活かし、区民の方に農業を身近に感じていただくために、以下の2つの事業を実施しました。

### ・農業再発見マップ「ほくほく港北」の発行

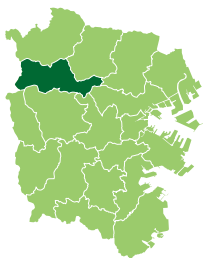
区内の農業生産者や直売所などを紹介したリーフレットを作成し、区内各駅頭や、区民利用施設等で配布しました。

### ・直売所の実施の支援

区内大型商業施設とJAが連携した直売所の実施を支援しました。



直売所 (トレッサ横浜)



# 緑区

## DATA (平成23年4月1日)

【設置年月日】	昭和44年10月1日	【区の人口】	177,292人
【区の世帯数】	71,329	【面積】	25.42km <sup>2</sup>
【区の花】	シラン	【区の木】	カエデ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 地球環境にやさしい暮らし

緑区地球温暖化対策推進協議会及び「ヨコハマはG30」緑区推進本部が中心となり、それぞれ年1回の総会を開催したほか、3Rや地球温暖化防止に向けた様々な取組を、区民・事業者とともに実施しました。

### グリーンカーテンの設置

ヒートアイランド対策と、来庁される区民の皆さんへのPRを目的として、区庁舎にゴーヤ及び朝顔のグリーンカーテンを設置し、成長の様子をホームページで公開しました。



区庁舎グリーンカーテン

### 脱温暖化出前講座の実施

区民の皆さんに地球温暖化に対する理解を深めていただくため、少人数規模での講座を計5回開催しました。



脱温暖化出前講座①



脱温暖化出前講座②

### 啓発事業の実施

不用なレジ袋等の容器包装削減に向けたリデュース推進事業として、「G30エコパートナー協定」締結事業者と協働で店頭キャンペーンを4回実施しました。



G30啓発事業

### 園児向け環境学習の実施

区内の幼稚園・保育園において、「ヨコハマはG30」キャラクターを利用した出前講座を11回開催し、ごみの分別と地球資源の大切さをアピールしました。



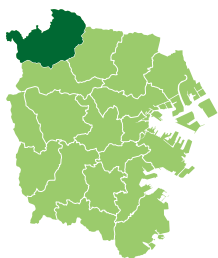
園児向け環境学習

### 環境家計簿の取組

連合自治会を通じ、区内約1,100世帯を対象として環境家計簿に取り組みました。

### 省エネ照明に替えよう事業

区庁舎における誘導灯のLED化を実施し、電力使用量節減の成功事例としてPRすることで、省エネ器具・機器への買い替えを促進しました。



# 青葉区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	平成6年11月6日	【区の人口】	304,512人
【区の世帯数】	120,875	【面積】	35.06km <sup>2</sup>
【区の花】	ナシ	【区の木】	ヤマザクラ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 区民とともに進める脱温暖化行動の推進

環境に関する講座「クールアース講座」を11回開催しました。  
 家庭での電気使用量やCO<sub>2</sub>排出量を自動で把握する「省エネナビ」機器を公募した区民モニターに貸し出し、脱温暖化行動を促進しました。  
 区役所、区民利用施設、小学校、中学校、幼稚園及び保育園の68団体で「緑のカーテン」を育成しました。



「丘のエコハマ」省エネ大作戦事業  
青葉区庁舎の緑のカーテン

## 清潔できれいな街事業

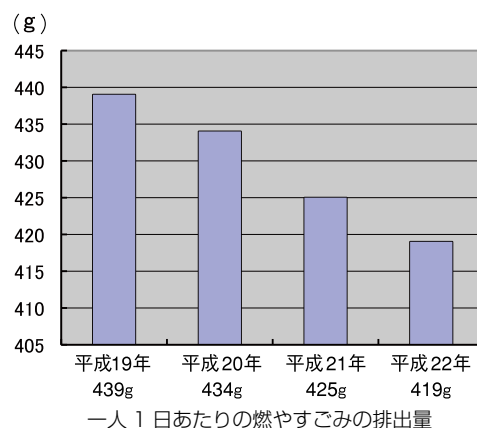
イベントによる啓発活動や地域・学校・保育園等での説明会、スーパーマーケットとの連携により、ごみの発生を抑制しました。

ごみの減量化・資源化を進め、一人1日あたりの燃やすごみの排出量が419gとなりました。

放置自動車・不法投棄対策会議を毎月開催し、関係機関と連携し早期の発見・撤去に取り組みました。

リユース食器を活用したイベントで、使い捨て食器を14,815食器削減しました。

生ごみたい肥化講習会を年3回、親子リサイクル施設見学会を7月に開催しました。



## あおばエコモーブの推進

環境負荷の小さい移動手段の利用を促進する「あおばエコモーブ」の啓発用チラシと子ども向けの啓発シールを、青葉区民まつりで配布しました。

自転車利用者の利便性向上を図り、エコライフの推進に寄与するため、「あおば楽しく自転車マップ」を作成、配布しました。

自転車走行空間ネットワークの路線上に軽易なサインを設置しました。



あおば楽しく自転車マップ

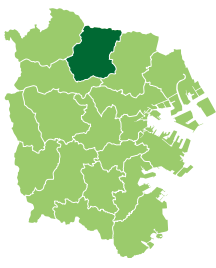
## 緑のうるおい空間づくり

### ・青葉みらい農くらぶ

地元農家とサツマイモ作りを体験する体験交流会、食の安全や食の楽しみ方に関する講座、青葉区の農について考える講座を実施しました。



体験交流会・サツマイモ作り



# 都筑区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	平成6年11月6日	【区の人口】	202,411人
【区の世帯数】	75,605	【面積】	27.88km <sup>2</sup>
【区の花】	サクラソウ		
【区の木】	(里山の木) ヤマモミジ、ヤマザクラ、コナラ、シデ (人里の木) サルスベリ、モクセイ、ウメ		

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 『つづきエコライフ』の取組

### ・つづきエコライフ夏キャンペーン

身近な生活の中で地球環境にやさしいライフスタイルを実践してもらえるように、7月を「つづきエコライフ夏キャンペーン月間」と位置づけ、環境行動への関心を高めていくきっかけとするための広報やポスター掲示、パネル展を開催し、啓発を行いました。



「つづきエコライフ夏キャンペーン月間」啓発ポスター

### ・緑のカーテン

自然の力で夏を涼しく過ごせるように、区内の市立小学校・保育園にゴーヤ等の苗を配布し、花だんやベランダ等で「緑のカーテン」づくりに取り組んでいただきました。10月には区民ホールにて各校・園の栽培結果報告の展示を行いました。



緑のカーテンを栽培した成果を報告(区民ホール)

## つづき緑アップ推進

環境創造局と協働プロジェクトを発足し、区内に残る貴重な緑地について、源流の森制度等の指定を行うことにより保全を進めました。

また、幼稚園や市立保育園の4園で園庭の芝生化を行いました。



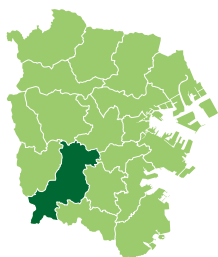
青々とした芝生で覆われた園庭(大熊保育園)

## 都筑野菜朝市の開催

都筑区では、南部を中心として農地が多くあり農業が盛んに行われています。区内で採れた「都筑野菜」を地元で食べてもらえるように、都筑区総合庁舎で毎月第2・4土曜日に朝市を定期開催しました。



土曜開庁にあわせ区総合庁舎1階で朝市開催



# 戸塚区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和14年4月1日	【区の人口】	273,927人
【区の世帯数】	109,909	【面積】	35.70km <sup>2</sup>
【区の花】	桜	【区の木】	

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 地球温暖化対策の推進

戸塚区では、区民の皆様の手を原動力として、区民と行政が一緒に進める脱温暖化行動施策を進めています。環境家計簿チャレンジキャンペーンやエコドライブ、エコ・クッキングの推進をはじめ、「とつかエコ川柳コンテスト」の実施・作品展示、公共施設緑化の整備事業を実施しました。



エコドライブ講習会

## 『とつかエコライフ事業』

### ・環境家計簿チャレンジキャンペーン

家庭での光熱費からCO<sub>2</sub>排出量を『見える化』する環境家計簿の普及啓発キャンペーンを実施しました。

### ・戸塚区環境事業推進委員向け研修会

地域でごみの減量化・資源化や美化活動に取り組んでいる方々を対象に、脱温暖化について学ぶ映画上映会を開催しました。

### ・エコドライブの推進

JAFと戸塚区の共催で開催したエコドライブ講習会では、参加者の96.4%から「エコドライブを継続する」と回答があり、区民の皆様への温暖化対策の意識啓発につながりました。

## とつかエコ川柳コンテスト

区民の皆様一人ひとりが脱地球温暖化行動に取り組む雰囲気醸成し、生活に定着させるための啓発として、「とつかエコ川柳コンテスト」を開催しました。応募者の89%から「エコ活動のきっかけとなった」との回答が得られました。また27の入賞作品(応募:738作品)のパネル展示展を区内12施設等で開催しました。



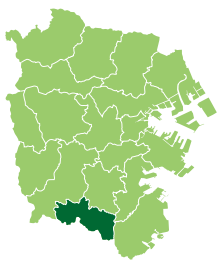
エコ川柳コンテスト受賞作品パネル展

## 公共施設の緑化

戸塚駅東口ペDESTリアンデッキへの緑化棚設置や、下郷小学校への緑のカーテン栽培用ネットの設置等を行いました。



戸塚駅東口ペDESTリアンデッキ緑化棚



# 栄区 栄

DATA (平成 23 年 4 月 1 日)			
【設置年月日】	昭和61年11月3日	【区の人口】	124,417人
【区の世帯数】	50,347	【面積】	18.55km <sup>2</sup>
【区の花】	キク	【区の木】	

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 森づくり入門講座

区内の緑地管理ボランティアとの協働により間伐作業等を行う、体験講座を開催しました。

## 活動団体応援事業

緑地管理団体や水辺愛護会等の相互の連携を図るための合同研修会を開催しました。

## さかえグリーンサポーター制度

緑地を管理している愛護会等の「地域との連携を強化したい」というニーズと、学校の「子どもたちに自然を大切にする心を育んでもらいたい」というニーズ、企業の「地域に貢献したい」というニーズを栄区がつなぎ、新たな担い手づくりにつなげる「さかえグリーンサポーター」制度により、三者が連携した緑地管理活動を実施しました。



さかえグリーンサポーター制度

## 緑のカーテン

区役所等の窓をゴーヤで覆うとともに、区民向けに緑のカーテン講座を実施し、区内に広く緑のカーテンを普及・展開する「栄区緑のカーテン作戦」を実施しました。



本郷台駅前バスターミナル

## 本郷台駅前バスターミナル上屋への太陽光パネルの設置

栄区の脱温暖化のシンボルとして、JR本郷台駅前広場バスターミナル上屋に太陽光発電システムを設置しました。

## “地球にやさしい広場” 普及啓発イベント・キャンドルナイト in さかえ 2010

“地球にやさしい広場”に位置付けた本郷台駅前で、企業・NPOと協働で脱温暖化を普及啓発するCO-DO30フェアを市民活動団体が運営するキャンドルナイトと合同で実施しました。

## 環境行動の推進

「タッチーくん(栄区いたち川マスコット)と地球温暖化対策」を題材にしたストーリーによる紙芝居を区内幼稚園・保育園に配布し、イベントで紙芝居を実演しました。

## 「環境家計簿にトライ！」キャンペーンの実施

生活を起源とするCO<sub>2</sub>排出の削減に向け、区民に省エネ行動を意識してもらうため、環境家計簿への取組を呼びかけました。

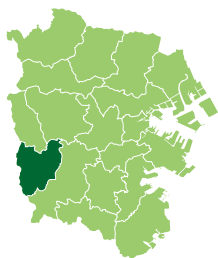


CO-DO30フェアとキャンドルナイト



「タッチーくんと地球温暖化」紙芝居





# 泉区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和61年11月3日	【区の人口】	155,421人
【区の世帯数】	59,109	【面積】	23.56km <sup>2</sup>
【区の花】	あやめ		
【区の木】	サクラ、ハナミズキ、キンモクセイ、アジサイ、モミジ、コムラサキ		

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 緑のじゅうたん

ヒートアイランド現象の緩和や子どもの健全育成を目的として、区内新規10か所で、校庭・園庭の一部芝生化を実施しました。



植え付け (いちょう小学校)



2か月後 (いちょう小学校)

## 緑のカーテン

夏の日差しを遮ることで室内の温度上昇を抑制する、「緑のカーテン」を、区庁舎をはじめ区内公共施設などで実施しました。



区庁舎



上飯田地区センター

## 区民参加による農家の農作業支援

農家の担い手不足を解消し、泉区全体で農業を盛り上げるため、区民で構成された「泉区農業応援隊」が区内の農家及び泉区ファーマーズマーケット“ハマッ子”に出荷登録をしている農家に向き、農作業をお手伝いしました。



里いもの収穫



洋蘭の鉢の植え替え

## 花の植栽

地域が主体となり、地元小学生とともに、花苗を植栽し、地域の緑化活動を実施しました。



上飯田地区花植え



下飯田駅前花植え

## エコ体験・実感推進事業

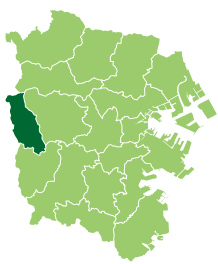
各家庭での地球温暖化対策の実践として、区民に家庭内の電化製品の消費電力を測定できる機器の貸し出しを行いました。また、太陽光や風力等の自然エネルギーを体験できるエコイベントを開催しました。



エコイベント (ソーラーカー)



エコイベント (ソーラークッカー)



# 瀬谷区

DATA (平成23年4月1日)			
【設置年月日】	昭和44年10月1日	【区の人口】	126,658人
【区の世帯数】	49,717	【面積】	17.11km <sup>2</sup>
【区の花】	アジサイ	【区の木】	ケヤキ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

## 身近でできる温暖化防止行動の普及

### ・商店街と連携した環境行動の促進

多くの区民が集まる商店街の夏祭りとあわせて、環境に関するクイズイベントや、打ち水イベントを実施し、商店街の活性化を図るとともに、身近な環境活動を推進しました。



商店街での打ち水イベント

## 緑のカーテンの普及啓発

区民団体が育成したゴーヤ苗を使用し、区役所や保育園、小学校、消防出張所で緑のカーテンを実施しました。また、区民向けの緑のカーテン講習会を開催し、各家庭での緑のカーテンの取組を推進しました。



緑のカーテン講習会

## 雨水貯留タンクの補助

家庭でできる温暖化防止行動として、植物の水やりや洗車等に使用できる雨水の活用を推進するため、区民向けに雨水タンクの設置補助を行いました。



家庭に設置された雨水貯蓄タンク

## 残暑お見舞い絵手紙展

区内で活動している「平成絵手紙塾」、「瀬谷郵便局絵手紙の会」と協力し、「残暑お見舞い絵手紙」展を開催しました。夏らしい風景・果実・動物等の作品に加え、省エネやリサイクルをテーマとし、エコ・温暖化防止行動をPRしました。



残暑お見舞い絵手紙集

## 生ごみ堆肥化事業

区民が地域の空き地に生ごみコンポスト容器を設置し、各家庭から生ごみを持ち寄り堆肥化しました。できあがった堆肥は、各家庭や区の事業等で活用しました。

## 瀬谷区版「環境家計簿」の普及啓発

電気・ガスの使用量を記入することで、CO<sub>2</sub>排出量を確認することができる環境家計簿の取組を、広報紙等の媒体や区の関係イベントなどの場を活用し、PRしました。

## 環境教育及び環境学習の促進

### ・小学校(せやキッズあいごかい)、中学校ボランティア体験

小学校の児童が、せやキッズあいごかい(公園愛護会のこども版)として活動し、公園の使い方などの公共マナーの啓発を行いました。また、中学校の生徒が公園愛護会とともに公園の清掃活動等を行い、ボランティア体験をしました。



せやキッズあいごかい

### ・せやっこワンプク体験 農体験コース

地元農家及びJA横浜青壮年部、瀬谷区青少年指導員連絡協議会の協力により、区内小中学生を対象とした農作業体験(米、野菜)を実施し、自然や農業の大切さを身近に感じていただきました。



さつまいもの収穫